



埼玉県自衛隊退職者雇用企業の大宮駐屯地部隊研修



自衛隊埼玉地方協力本部（本部長 林 弘之（一等空佐））は、令和8年1月28日（水）に大宮駐屯地において、退職自衛官の雇用に関心を寄せる企業を対象とした部隊研修を実施した。

本研修は、自衛隊に対する理解を深めるとともに、退職自衛官が持つスキルを最大限に活かせる再就職環境を整えることを目的として行った。当日は、大宮駐屯地広報班長の案内により駐屯地の概要説明や任務に関する説明を受けるとともに、隊員食堂での体験喫食や資料館見学を通じ同駐屯地の歩みと活動への理解を深めた。また、中央特殊武器防護隊による化学装備品の技術研修や防護服の装着体験により、隊員が持つ高度な専門知識と万全な安全管理体制に対する理解を深める機会となった。参加企業からは自衛官の職務への理解が深まったことで退職自衛官の採用に対して意欲的な回答が寄せられるなど有意義な研修となった。

自衛隊埼玉地方協力本部は今後も、部隊研修を通じた相互理解を促進し、企業と自衛隊が共に成長できる協力体制を構築しながら、人的基盤の強化を図っていく。

